

八幡坂の歩み


 長崎県立佐世保北中学校・高等学校
 長崎県佐世保市八幡町6番31号
 TEL 0956-22-4105/FAX 0956-22-5361
 URL http://www.news.ed.jp/sasebokita-h/

第1号 令和5年4月28日発行

「輝け 北辰のごとく」

～生徒が創り動かす学校～

校長 藤原 勝志

4月に着任し慌ただしく毎日をお過ごしにいたせいか、いつになく春は駆け足に過ぎ、八幡神社の桜もすっかり葉桜になりました。佐世保北も78回目の春を迎え、4月10日（月）の入学式では中学校119名、高校216名の新入生が入学し、令和5年度がスタートしました。保護者の皆様におかれましては、本年度も、昨年度同様、本校へのご理解とご支援・ご協力をお願いいたします。

さて、新学期の始まりは、学校にとって正月の元旦。節目の時にあります。生徒たちにも始業式や入学式の中で「校長の願いと挑戦」「挑戦と努力」「心を磨く（日常の五心）」について話をしました。以下はその一部抜粋です。

●【校長の願いと挑戦】

私は、佐世保北中学校・高等学校を様々な個性や才能が集まった「テーマパーク」のようにワクワクする学校にしたいと考えています。進路実現を目指し、真剣に学び、学力をつけることは当たり前のことです。そこにプラスする要素として、何か1つ自分が「輝く」ものを見つけ、勉強と同じくらい磨いてください。そして、その特性・個性を生かした仕事に就き、未来を創造する一役を担う「人財」となってほしいのです。そのためにも、この佐世保北中学校・高校は、「一人ひとりの特性や個性（体力・特技・競技力・やさしさ・正直さ・公正さ・積極性や行動力など）が学力と同じように正当に評価され、認められる」、そんな学校でありたいと思っています。生徒の皆さんも、「やらされる」のではなく、「自らすすんでやる」という主体的な姿勢で何事にも積極的に挑戦し、自らの意志で自分を鍛え、磨き、人としての力・人間力を高めてください。

佐世保北のスローガンは「輝け 北辰のごとく」です。皆さんのキラキラと輝く才能を発揮し、自分たちの力と責任で、校則や行事、ボラリス・デイを生まれ変わらせ、県下に類のない「生徒が創り、動かす学校」を具現化し、声高らかに佐世保北の「新創立記念日」を宣言してくれることを願っています。

●【挑戦と努力】

「何事にも果敢に挑戦する人間であれ」あなたが望む進路を実現するためには、これまでよりさらに「努力」と「結果」が求められます。「頑張っているのに結果が出ない」「何をやってもうまくいかない」そのような場面に何度もぶつかります。そんな時、きっと誰もが「自分の努力が報われなかった」と感じ、「無力感」と「自己否定」で前に進めなくなります。しかし、大切なのは心が折れる「その時」です。大丈夫です。「失敗」を恐れることはありません。覚えておいてください。「良いことは必ず失敗の後にやってきます」人生は小さな「結果」の繰り返しです。一つひとつの小さな「結果」に振り回されることなく、それをしっかりと力にして、自分を信じて努力を続ける人であってください。必ずその経験が、より豊かな心や新しい価値観を育て、あなた方の心と体、そして個性を磨いてくれます。「結果」に関わらず「成功を目指した努力」は、決して無駄なものではなく、あなた方の尊い財産となり、いつか必ず道はつながり、大きな花を咲かせます。

●【心を磨く】

また私はあなた方に「心の美しさ」を高めてほしいと考えています。学力や体力を高めるだけではなく、心を鍛え、人間性を高める努力をしてほしいということです。「日常の五心」と言われる大切にしたい五つの心があります。それは『「はい」という「素直な心」』、『「すみません」という「反省の心」』、『「おかげさまで」という「謙虚な心」』、『「私がします」という「奉仕の心」』、『「ありがとう」という「感謝の心」』です。

あなた方は、いずれ、この佐世保北高校を卒業し、さらに大きな目標を掲げ、新しい道を進みます。その時、「最も頼りになるもの」それは、単に成績がよいか、能力が高いとかではありません。「花は香り、人は人柄」という言葉があるように、人としての魅力、すなわち人間性・「人柄」の良さ、この「人柄」こそが、友人関係を良好なものとし、学力向上や部活動のレベルアップはもちろん、社会に出た時、仲間との信頼関係や大きな目標の達成を生み出します。心の美しさは生涯を通じて高めていくべきものですが、まずは、この佐世保北で、この五つの心をしっかり磨き、「美しい心」を持った、魅力ある人になってください。

●最後になりますが、私は、人として、最高に幸せな生き方は、「自分の才能を、誰かのために活かすこと、人を幸せにすること」だと思っています。生徒には、「自分の才能を活かして、自分が幸せになること」はもちろん、「人を支え、笑顔にし、人を幸せにすること」の喜びと尊さを知り、将来「世のため人のため」に活躍できる「人間力」豊かな人となってほしいと願っています。早速、数名の生徒が、私の話に対して「自分たちの思い」を伝えに校長室を訪ねてくれました。そんな頼もしい生徒達に心が躍っています。

今年度も、「輝け 北辰のごとく」をスローガンに、主体的な活動、自主自律の精神を育む取り組みを充実させ、「自ら気づき、考え、行動する佐世保北生」の育成を目指して、生徒、教職員一同努めてまいります。よろしくお願いたします。



入学式



高校

第1学年主任 岩永 千草

4月10日（月）に佐世保北高等学校第78回生の入学式が行われました。新入生216名が本校への入学が許可され、高校生活の第一歩を踏み出しました。

入学式では、期待に満ち溢れたさわやかな顔で入場し、呼名の際は大きな声で返事をする事ができました。

「輝け 北辰のごとく」本校のスローガンのように、いつでも光り輝く、後人の道しるべとなるようなリーダーとなり、高校3年間を有意義なものにしてほしいと思っています。これから新入生と過ごす日々を楽しみにしています。

中学

第1学年主任 沖田 佑介

4月10日（月）に佐世保北中学校第20回生の入学式が行われました。

今年度は、コロナウィルス感染症による制限が緩和されたため、久しぶりに中学校と高校の新入生の合同入学式となりました。式が始まる前は、緊張した表情や、不安な表情もうかがえましたが、呼名の際は全員大きな声で返事をする事ができました。式の間も堂々胸を張り、凛と構えたその姿から、今後の20回生の活躍が大いに期待できました。

北中生としての生活は、小学校と生活リズムや学習環境が大きく異なるため、多くの不安を抱えていると思いますが、先輩方や教職員でしっかりと新入生をサポートしていきます。わからないことは何でも尋ねて、これから始まる中学校生活を思い切り楽しんでほしいと職員一同心から願っています。



高校 75回生進路結果等

進路指導部 西平 祐治

3年目となる大学入学共通テストは、前年より平均点は上がったものの、問題分量の増加にともない、文章を素早く読解する力や思考力がより必要となる問題が多く出題されました。また、昨年同様、複数の資料や図などから情報を読み取って考察する問題や日常生活の中の課題をテーマにした問題が出題されました。

3月に卒業した75回生は学年で一致団結し、ひたむきに受験勉強に取り組みました。最後の最後まで進路実現に向けて頑張り、後期試験まで粘り強く学習に取り組む生徒も多く、多くの生徒たちが合格を勝ち取ることができました。

長崎大学	17	長崎県立大学	9	早稲田大学	4
九州大学	11	下関市立大学	3	明治大学	5
熊本大学	11	北九州市立大学	1	東京理科大学	3
広島大学	10	その他の公立大学	17	法政大学	5
佐賀大学	9			中央大学	2
東京大学	2	<国立大医学科>		立命館大学	18
京都大学	1	長崎大学	2	近畿大学	13
大阪大学	4	<私立大医学科>		西南学院大学	12
東京外国語大学	3	川崎医科大学	2	福岡大学	26
その他の国立大学	42	久留米大学	1	長崎国際大学	15

対 面 式

中学

中学生徒会 内海 明子

高校

高校生徒会 鬼塚 登茂美

新入生119名を中学2・3年生が大きな拍手で迎え和やかな雰囲気の中、対面式がおこなわれました。生徒会長の福田さんが、「佐世保北中では高校生の先輩方を見て、多くのことを学べます。色々な人の話を聞く機会があって、将来のことを考えることができます。また多くの友人との出会いで学校生活が充実しています。一緒に楽しい学校生活を送りましょう。」と新入生に向けて、明るく挨拶をしました。新入生代表の森さんは、「馴染めるか不安でしたが、先輩方が説明会のときに優しく声をかけてくださり、不安がやわらぎました。学習、部活動、仲間づくりを目標にして頑張ります。よろしくお祈りします。」と清々しい挨拶をしました。校長先生のお話を真剣に聞いて受け答えをしたり、先生方の自己紹介にも拍手で応えたりする北中の元気なスタートになりました。

4月11日(火)に、新入生と2・3年生との対面式を行いました。在校生は入学式に出席しないため、正式にはこれが初めての顔合わせです。緊張しつつも明るい表情で入場する新入生を2・3年生が温かい拍手で迎えました。会では、生徒会長の高さんが、「これまでと異なる環境で不安があるかもしれないが、環境の変化は自分を変えるチャンスでもある。今までできなかったことにチャレンジしてほしい。」と新入生を励ました。また、新入生代表として徳久さん(1-6)が、「登校したときに運動部の練習する声や吹奏楽部の音が響いており憧れを感じた。先輩たちに近づけるように頑張っていきたい。」との抱負を述べました。78回生のみなさんが、のびやかに学校生活を楽しみながら充実した時間を過ごしてくれることを願います。



高1

新 入 生 研 修

第1学年主任 岩永 千草

4月12日(水)～4月14日(金)に、新入生研修が実施されました。入学式から3日目で新入生研修が始まり、生徒たちは不安を隠せない様子でした。開講式での教頭先生のお話から始まり、校長先生、副校長先生と3名の管理職の先生方から貴重なお話をさせていただきました。先生方のお話を聞きながら、佐世保北高校でどのように過ごしていくのか自分自身の目標を定めることができました。先輩方の講話では、授業が一番大事であるということ学びました。

この研修は、クラス全員で士気を高めながら「団結」を図る集団行動や愛校心に満ちて78回生全員で歌う校歌の練習、サイコロトークやクラス目標の決定など盛りだくさんの内容でした。クラスメイトとの活動を重ねるにつれて、緊張も解け前向きな言葉や笑い声が聞えてきました。研修3日目は、青少年の天地での野外活動でした。オリエンテーリングは雨で中止となりましたが、ドッジボール大会で盛り上がりました。午後からの長縄大会もクラス全員で声を掛け合い、協力しながらクラスの仲を深めました。この3日間、クラスメイトと仲も深まり、自然と笑顔になれる貴重な研修になりました。良い意見がでたり、良いプレイがでたりしたときには、自然と拍手が生まれる雰囲気もできあがっており、この学年の可能性を感じる研修にもなりました。学年スローガンである「Be a Game Changer」のように大きな影響を与える革新的な人になってもらいたいと思います。



中1

野 外 学 習 活 動

第1学年主任 沖田 祐介

4月13日(木)に世知原少年自然の家で、14日(金)に本校万徳体育館で野外学習活動を実施しました。野外学習活動の目標である「きちんと挨拶 たのしい仲間づくり 中学生らしい態度」の達成を目指して、一生懸命に活動に取り組みました。世知原少年自然の家では、天候に恵まれ予定どおり午前中は「KAPLA」というブロックを用いた学習活動、午後は「沢登り」を行いました。KAPLAではクラスの仲間と協力しながら、想像力や発想力を働かせて課題の解決に臨むことができました。沢登りでは、仲間と手を取りながら、険しい道のりを進み、無事に全員がゴールまでたどり着くことができました。14日(金)は、万徳体育館において集団行動やクラス対抗クイズ大会を行いました。仲間と息を合わせて練習を重ねることで、少しずつ全体の動きが一つになっていく様子や、仲間と相談しながらクイズに答える姿に、たった一日ではではありませんが、クラスの団結や個々の成長を感じることができました。2日間の活動を通して学んだことや、深めた絆を今後の学校生活で生かすことで、学年スローガンでもある「One for all, all for one.」を実行できる学年に一步步近づいてほしいと願っています。



行 事 予 定

		中学	高校
5月	3 水	憲法記念日	
	4 木	みどりの日	
	5 金	こどもの日	
	8 月	第1回考査時間割発表	
	12 金	振替休日(5/13分)	
	13 土	金①⑤⑥授業(中学・高1) 第1回考査(高23) 13:00～ PTA総会 14:10～ 学年PTA 14:50～ 学級懇談会 15:40～ 部活動保護者会 ※実施予定の部のみ	
	15 月 16 火	第1回考査(全学年)	
6月	31 水	市中体推戴式	高総体推戴式
	1 木	スケッチ大会	振替休日(6/3分)
	2 金		高総体開会式(諫早)
	3 土		県高総体(～6/6)
	6 火	振替休日(6/10分)	振替休日(6/4分)
	10 土	市中体(～6/12)	対外マーク(3～6/11) GTEC(123)
13 火	振替休日(6/11分)		

